

平成20年7月10日

各位

会社名 J. フロントリテイリング株式会社
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
奥田 務
コード番号 3086 東証、大証、名証第一部
問合せ先 業務本部 財務部長
責任者名 小澤 雅
TEL (03) 6895-0178

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年4月14日に公表いたしました平成21年2月期（平成20年3月1日～平成21年2月28日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成21年2月期中間期連結業績予想数値の修正（平成20年3月1日～平成20年8月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A）	580,000	17,100	17,400	9,000
今回修正予想（B）	556,500	15,100	15,000	4,500
増減額（B-A）	△23,500	△2,000	△2,400	△4,500
増減率（%）	△4.1	△11.7	△13.8	△50.0
前期実績(20年2月期中間期)	570,501	17,001	17,266	10,819

(注)前期実績には、平成19年3月1日から平成19年8月31日までの大丸グループ業績及び松坂屋グループ業績を合算した数値を記載しております。

2. 平成21年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年3月1日～平成21年2月28日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	1,195,000	43,000	43,300	23,500
今回修正予想（B）	1,154,500	40,000	39,600	19,100
増減額（B-A）	△40,500	△3,000	△3,700	△4,400
増減率（%）	△3.4	△7.0	△8.5	△18.7
前期実績(20年2月期通期)	1,177,901	42,632	43,151	23,404

(注)前期実績には、平成19年3月1日から平成20年2月29日までの大丸グループ業績及び松坂屋グループ業績を連結した年間実質ベースの数値を記載しております。

3. 修正の理由

(1)平成21年2月期中間期連結業績予想について

当中間期は、消費者の節約志向や生活防衛意識の高まりなどの影響から個人消費が伸び悩み、売上高は期初予想を下回る見込みとなりました。引き続き経費削減に努めますものの、営業利益は20億円の減少、経常利益は24億円の減少となる見込みであります。

また、中間純利益につきましては、以上に加え平成20年6月24日にお知らせいたしました株式会社横浜松坂屋の百貨店事業終了に伴う特別損失30億円を見込み、45億円の減少となる見込みであります。

(2)平成 21 年 2 月期通期連結業績予想について

通期の業績予想につきましては、下半期の売上高も期初予想を下回る見込みですが、経費の削減を進め、営業利益は 3 0 億円の減少、経常利益は 3 7 億円の減少を予想しております。また、当期純利益につきましては、4 4 億円の減少となる見込みであります。

(3)個別業績予想について

個別業績予想につきましても見直しておりますが、影響が軽微であるため、記載を省略しております。

以 上

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。